

## カウ ندا初代大統領の日本人の妹、高良初子さん

在ザンビア日本国大使館

2021年6月に97歳でなくなったケネス・カウ ندا初代大統領は、建国の父としてKKとの愛称でザンビア国民のみならず、近隣国の人々からも慕われ、葬儀には8名のアフリカ諸国の現役大統領が出席したほどです。このカウ ندا大統領とお互いを兄・妹と呼び合うほど親しい日本人女性が高良初子さんです。

高良初子さんは、留学先の英国で当時ザンビア初の盲学校の校長を務めていた今は亡き夫のカラブラ氏と出会ったことをきっかけに、1978年にザンビアを初めて訪れました。滞在中に訪れた盲学校には十分な設備がありませんでしたが、そんな環境の中でも寡黙に勉学に励む生徒に感銘を受けた高良さんは、日本に帰国し周囲の協力も得て学校用放送機材や楽器類、学用品等の物資を集め、同校に寄付しました。これ以外にも、高良さんの出身地である沖縄の民謡をザンビアの児童に教え、ザンビアの小説の日本語への翻訳活動にも取り組んだほか、私財を投じてザンビア大学医学部等への奨学金制度の導入に貢献しました。また、沖縄空手の講師をザンビアに招いて空手デモンストレーションを開催する等ザンビアの教育・スポーツ等への支援を行い、日本文化の紹介を通じた対日理解の促進に寄与されました。

これらの功績が認められ、令和元年度外務大臣表彰を受賞したほか、令和3年春の叙勲で旭日双光章を受章されました。令和元年12月に大使公邸で開催された外務大臣表彰の表彰式には、カウ ندا初代大統領ほか、ザンビア各界の著名人が出席し、高良さんは40年以上にわたるザンビアでの経験を懐かしそうに振り返られました。



外務大臣表彰伝達式（令和元年12月）



叙勲伝達式（令和3年12月）